



つるぎ まい  
剣の舞

第2回ふるさと芸能祭で披露された中里神楽の「剣の舞」

毎年10月16日のお日待ちに悪魔を払い、氏子の幸せを祈願して中里宇佐八幡宮に奉納されている。





# 核兵器廃絶平和都市を宣言

## 二度と繰り返したくない戦争

昭和20年8月6日広島に、続いて9日には長崎にも原爆が投下され、15日には多くの犠牲者と深い傷跡を残して戦争は終わりました。

そのとき、私たちは、「二度と悲惨な戦争は繰り返したくない」と、世界に先がけて戦争放棄を誓いました。

それから40年経過したことしの11月19日、富士市は、平和の象徴である富士山を持つまちとして、「核兵器廃絶平和都市宣言」を11月定例市議会本会議で可決し、内外に宣言しました。



## いまや世界の核兵器は 広島型原爆の百万発分

第2次世界大戦で何百万人もの尊い生命を失い、広島、長崎と人類史上初の被爆国になった私たちは、二度と戦争を繰り返さないよう憲法で戦争放棄を誓い、あの焦土の中から立ち上がり平和な日本を築いてきました。

でも、残念なことには、世界の情勢を見ると、中近東紛争など各地において戦火の絶え間のない状況にあります。

一方、超大国による核兵器軍備拡大競争は、とどまるところを知らないほどエスカレートの一途をたどっています。

いまや世界の核兵器は、広島型原爆の百万発を上回ると言われています。

## 核戦争は 全世界を滅す

国連に提出されたある報告によれば、核戦争が起こった場合、それぞれ両国の人口の7千万から9千万人が即死、工業の60%から65%が壊滅。

また、北半球で起こった場合の核戦争によって北半球の人たちはもちろん、南半球にまで回った死の灰で南半球の食糧も絶えるため何億かの南半球の人たちが死ぬといわれています。

世界的に核戦争の恐怖が現実のものとなりつつある今日、核兵器廃絶の願いは世界的な運動として、わが国においても広がりを見せています。

## 恒久平和を 願って

市は、核戦争の危機を憂い、市民の平和への意識が高まる中で、人類の生存と恒久平和のために、すべて

## 核兵器廃絶平和都市宣言

戦争の惨禍をなくし 世界の恒久平和を実現することは  
全人類の願いであり 世界で初めての被爆体験を持つ日本国民の悲願である

しかしながら 核軍備拡大競争は 依然として進み 平和に対する 深刻な脅威と 戦争の危険は後退していない

富士市は 平和憲法のもとで 平和で明るい生活を享受するため 市民憲章を制定し 市民の行動原理として培ってきた

富士市民は 戦争をなくし 真の平和を実現するための努力を明らかにし 富士山のように 広く 美しく 高く たくましく 正しく生きることを悠久の理想として 非核三原則を遵守し すべての核兵器の廃絶を求めることを市民の総意とする平和都市を ここに宣言する

昭和60年11月19日

富士市

の核保有国に対し、核兵器の廃絶と軍縮を求めながら、日本の方針となっている「非核三原則」いわゆる

- ・核兵器を持たず
  - ・作らず
  - ・持ち込ませず
- が完全に堅持されることを願い、「核兵器廃絶平和都市宣言」を内外に宣言しました。

## 平和への誓いを新たに 人間尊重のまちづくりを

核兵器廃絶平和都市宣言は、恒久平和への誓いを新たにし、あらゆる国の核兵器の廃絶と軍縮を願って宣言しました。

憲法に掲げられている恒久平和を願い、求めていく——それは市民のいのちと暮らしを守っていくことであり、それを子供たちに伝えていくことが、私たちのまちの自然や文化

を守ることにもつながると思います。

市民一人ひとりが平和への歩みを重ね、人間尊重のまちを築いていきたいものです。

## 平和宣言塔等を 設置してアピール

非核平和都市宣言をしている自治体は全国で700余りあります。

富士市もこの仲間に入ったわけですが、これらの地域運動が互いに手を結べば、世界各地の非核化に大きなインパクトを与えることが期待できます。

この宣言に合わせて、今年度は核兵器廃絶平和都市、富士市をアピールするため、市庁舎へ懸垂幕を下げると同時に、宣言の輪が広がっていくことを願って市内に宣言塔を2基設置する予定です。



# 市内初 貝製の玉が出土

## 船津・寺の上古墳発掘調査



市内最長の石室を確認する調査員

市内船津の茶畑で、古墳時代後期（6世紀中頃）のものと推定される円墳の古墳が新たに発見され、市教育委員会は10月中旬から発掘調査を実施しました。

こんど発見され発掘をした古墳は、石室の長さが12mもあり、これまでに確認されている中で市内最長のものです。

また、市内初の貝製の玉も出土したこの古墳は、春山川沿いの船津古墳群の一つで、200基余りを数える同古墳群の本格調査が初めてということもあり、古墳時代のこの地域の生活様式を知る上で貴重な資料が得られると、期待が寄せられています。

### 須津、浮島地区の代表的な古墳



浅間古墳（増川地先）

愛鷹山ろくにあって墳丘の長軸を東西に向けた前方後方墳です。

現状では長軸の長さが98mあり、前方部は長さ36m、幅40m、高さ8m、後方部は幅60m、高さ11mを有する大古墳です。墳丘には葺石（ふきいし）が施され、周濠と思われる

凹地が検出されているところもあります。

この前方後方墳という古墳の形式、さらにはそれらの全国的な成立過程からみて、築造の年代はほぼ古墳時代中期初頭頃とされています。

1、富士山のように 高く 教養を深め 視野のひろい市民となります



## 茶畑から古墳を発見

ことしの4月初旬、市教育委員会へ市内船津寺の上701-2番地地先の地主さんから「茶畑改植工事中、不審な石積みを工事人が発見した」との連絡がありました。

教育委員会は、この石積みが古墳である可能性が考えられるため、さっそく調査をし古墳であることを確認しました。

その後、文化財保護法に基づき10月15日から本格的な発掘調査を開始しました。

## 市内最長の横穴式

### 石室を確認

発掘調査で明らかになったことは、築造の時期が古墳時代後期（6世紀中頃）であり、直径25m、古墳周囲の溝が幅約3mの円墳であること。石室は追葬が行われた横穴式で長さ12m、幅1.5m、高さ1.6m。このうち長さ12mは、これまで市内で確認されている市指定文化財の実円寺

西古墳（三ツ沢）の8mを上回る市内最長のもので、この地方を支配したかなりの豪族の墓ではないかと推測されています。

船津寺の上古墳と名付けられたこの古墳は、古墳時代後期のものとしては大形の円墳であり、うなぎの寝床のように細長い形も珍しい。さらに天井石が13石中、9石も築造当時の状態で残っていて、石室の築造状況が解明できる貴重なものです。

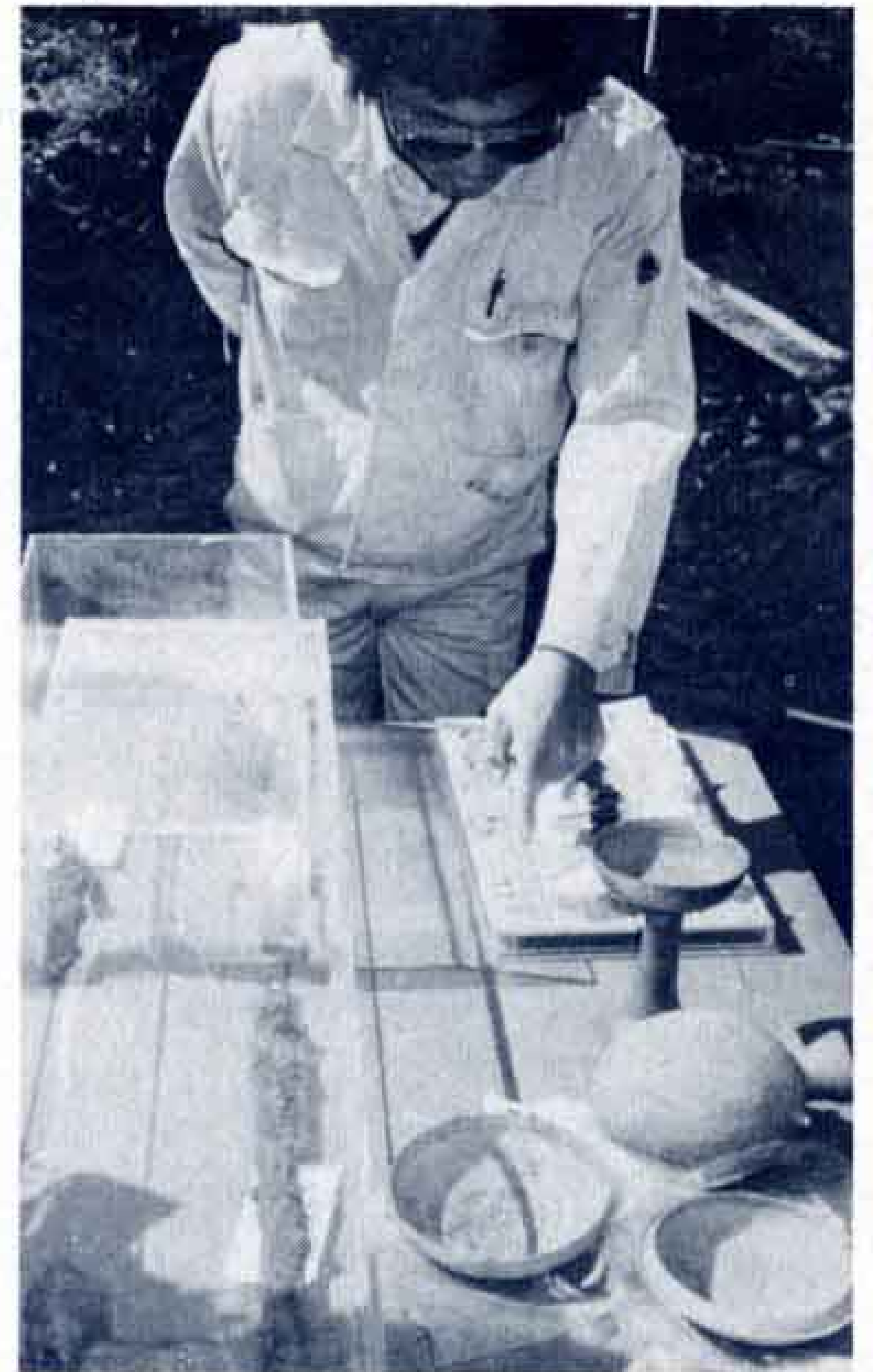
## 出土品の中に

### 貴重な装飾品も

出土品も順次発見され、首飾りの玉類40点余りのほか、刀（鉄剣）3点、矢じり30点余り、土器4点が出土しました。

このうち玉類は碧玉の管玉（くだだま）、水晶の切子玉、松やにを材料としたナツメ玉、ガラスの丸玉などのほか、市内で初めて、全国的にも珍しい貝製の玉が4点出土しました。

大きさは、長さ1.5センチm、厚さ7ミリmほどで、今後の分析によっ



▲ほぼ完形品として出土した土器

ては装飾品の新たな流れを知ることができるかもしれません。

一方、土器4点はほぼ完形品で、いずれも5世紀頃に大陸から伝わった硬い灰色の素焼き土器で、一般的には須恵器と呼ばれているものです。このほか人骨の頭部2体分も確認されました。

## 須津、浮島地区の代表的な古墳



### 琴平古墳（中里地先）

浅間古墳の西方1キロmの位置にあり、愛鷹山ろくの丘陵斜面（海拔60m）を利用して作られた円墳で、現状では墳丘の直径31m、高さ5mの規模を有しています。

墳丘の全面には河原石による葺石が施されています。

築造年代は古墳時代中期末か後期初頭頃とされています。



### 千人塚古墳（神谷地先）

海拔68m、須津川の河岸段丘上に位置する円墳で、現状では直径12m、高さ3.6mで墳丘は東西を削られて石室が露出しています。

内部主体石室部は安山岩の自然石で築いた乱積無袖形横穴式石室で、大きさは全長10.6m、高さ（奥壁部）1.27m、幅（奥壁部）1.7mです。



### 稲荷塚古墳（船津地先）

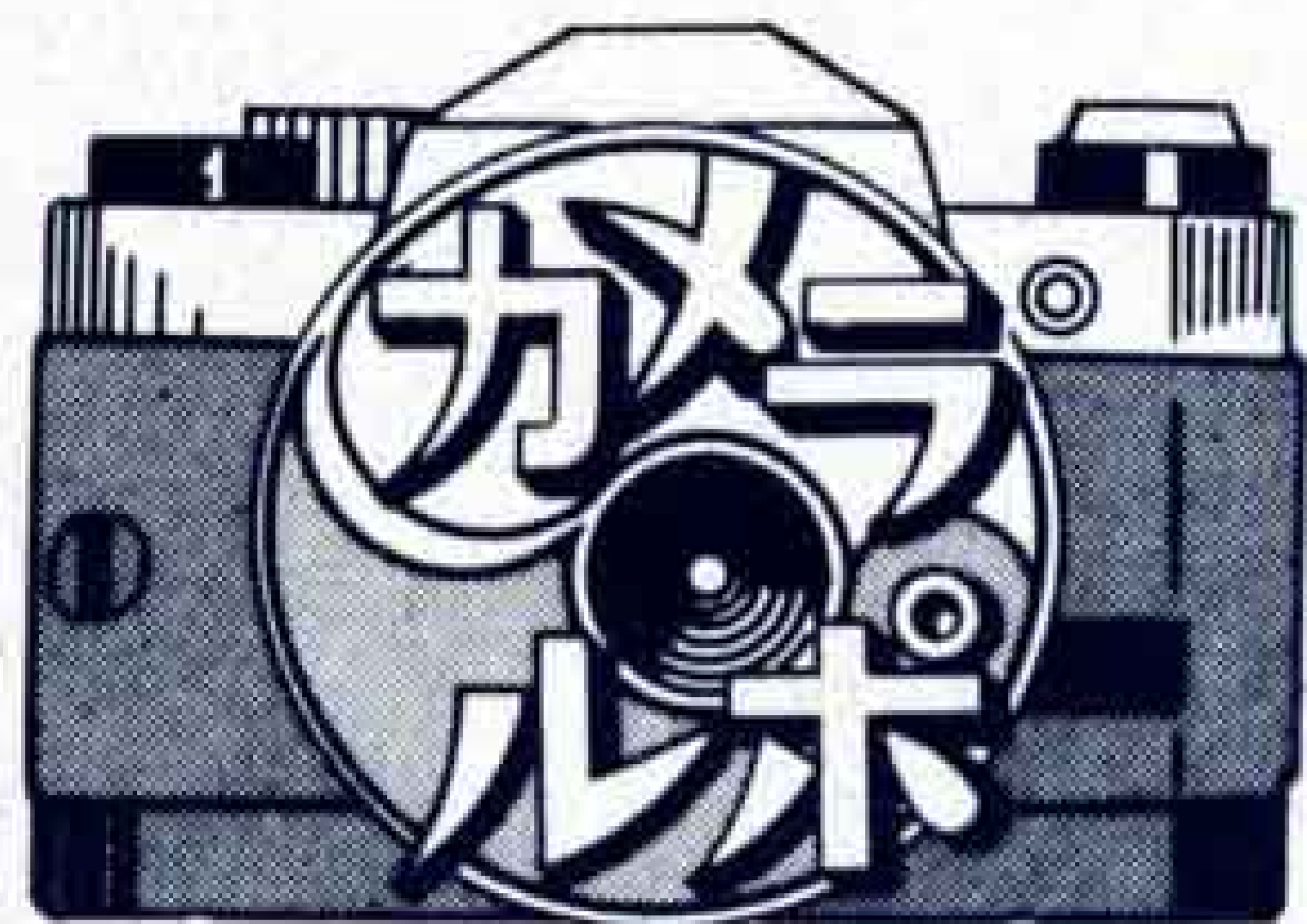
海拔40m、春山川の河谷原<sup>かこくげん</sup>に位置する円墳で、現状では直径9m、高さ1.8mで内部主体石室部が露出開口しています。

石室は安山岩の自然石を用いた乱積無袖形横穴式石室で大きさは全長6m、高さ（奥壁部）1.23m、幅（奥壁部）0.7mです。



# どっと3万人余で 大にぎわい

## 第9回 市場祭・第20回 農業祭



11月10日、恒例の「市場祭」「農業祭」が公設地方卸売市場で開かれ、約3万人余の市民でにぎわいました。

日ごろは、使用許可を受けている卸売業者だけが入場できますが、この日は一般市民にも開放。青果部門ではハクサイ、玉ネギなどの野菜類やバナナ、カキなどの果物類を市価の2～3割安で、水産部門では、商品買い上げごとに、ハマチやサンマがもれなく当たる福引抽選を行い人気が集まりました。

また、農作物品評会には、ミソや漬物などの農産加工品を含め768点が出品され、審査のあとは超安値で売りさばられました。

このほか、投げモチやポン菓子、大福モチの実演と販売をはじめ、ハチミツ即売、手づくりコンニャクとミソの即売、ゆで卵3,000個の無料配布、お楽しみの大抽選会など、それ



△投げモチは大人気

これを機会に買いだめ?▷

ぞれ趣向をこらした内容の企画が繰り広げられ、訪れた市民を喜ばせました。



## 60年度中体連

## やったぞ市長杯



◁男子優勝の吉原一中

### 男子吉原一中 女子吉原北中

「昭和60年度富士市中学校総合体育大会」は、11月2日の駅伝競技をもって全日程を終了。この結果、男子の部がバスケット、テニス、体操で1位となった吉原一中が、女子の部は体操、水泳で1位となった吉原北中が栄光の市長杯を獲得しました。

晴れの表彰式では、渡辺市長から「全校一丸となったそのパワー、精神力を、今後も勉学にスポーツに生かしてほしい」と激励を受け、生徒たちは優勝杯を手到大喜びでした。





◁「右よし、左よし、後よし、左折」



第13回富士市自転車安全乗り方大会が11月10日、市立体育館で開かれました。市と交通安全協会富士地区支部が主催したもので、市内の小学校13校から78名が参加しました。警察官や婦人交通指導員の前で緊張さみでしたが、選手は日ごろの練習の成果を披露。主な成績は次のとおりです。

団体の部

- 優勝 大淵第一小学校 (1,646点)
- 準優勝 田子浦小学校 (1,641点)
- 第3位 富士南小学校 (1,584点)

個人の部

- 4年生の部優勝 藤井<sup>ろうだい</sup>老大 (田子浦小)
- 5年生 〃 加藤弘志 (大淵一小)
- 6年生 〃 太田<sup>ゆきこ</sup>有紀子 (大淵一小)



◁ジグザグコースも大丈夫

# みんなで守る 交通ルール

## 第13回 富士市自転車安全乗り方大会

# チビッコ、駅伝にがんばる

## 子供会駅伝に22チームが参加



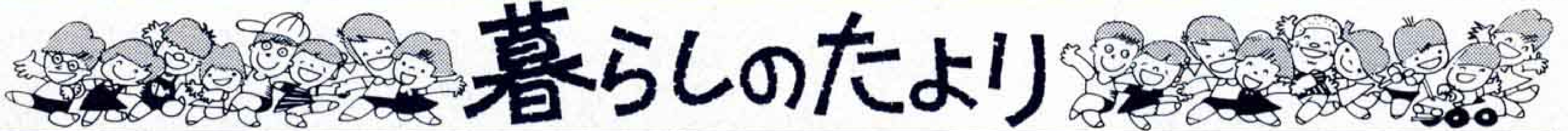
空がすっきりと晴れあがった11月10日(日)、ライオンズクラブ主催による子供会駅伝が、富士総合運動公園陸上競技場で開かれ、市内22小学校の子供達が参加しました。

観覧席の父母など大勢の人たちが見守る中、午前10時に1年生ランナーが一斉にスタート、タスキをわたすたびにめまぐるしく順位が入れかわり、最終的には、富士第一小が2時間10分59秒で昨年に引き続き6度目の優勝を果たしました。

順位は、第2位 須津小、第3位 富士南小でした。







### 市長選挙の立候補 予定者説明会

市選挙管理委員会は、市長選挙の立候補予定者に対して説明会を開きます。

立候補予定者説明者 12月3日(火)  
10:00から市役所8階第1会議室  
告示 12月15日(日)  
立候補届出日 12月15日(日)  
8:30~17:00  
投票日 12月22日(日)

### 年末年始 市民スキー教室

とき 昭和60年12月29日(日)夜発  
~昭和61年1月3日(金)朝帰着  
ところ 奥飛驒<sup>ほう</sup>朴の木平スキー場  
会費 大人 34,000円  
小学生 31,000円  
募集人員 先着順に90名  
申込方法 申込金10,000円を添えて  
市文化体育課へ☎51-0123 内線450

### 暮らしの融資制度

市と労働金庫は、市民が生活の安定と改善に必要な資金を融資します。  
貸付金額 1万円~200万円  
利率 年6.6%(別に信用保証料0.72%)  
貸付対象者 20歳以上65歳未満で富士市に2年以上居住し、同一事業所に2年以上勤務している人。  
問い合わせ先 市生活安全課

☎51-0123内線244 労働金庫富士支店  
☎61-0808 吉原支店☎53-2525

### 愛、和紙人形展

とき 昭和60年12月10日(火)~昭和61年1月15日(水)  
ところ 市立博物館  
共催 愛、紙人形富士支部  
富士市立博物館  
和紙人形作り実演会  
12月15日(日) 10:00~16:00

### 「人権マンガ展」と 「人権相談所」を開設

富士人権擁護委員協議会と静岡地方法務局富士支局は、第37回人権週間(12/4~12/10)事業の一環として、小、中、高校生による「人権マンガ展」と「特設人権相談所」を開設します。

人権マンガ展  
とき 12月3日(火)~6日(金)  
ところ 市役所2階市民ギャラリー  
特設人権相談所

| とき       | ところ      | 相談員    |
|----------|----------|--------|
| 12月4日(水) | 文化センター   | 人権擁護委員 |
| 12月5日(木) | 市役所市民相談室 | 法務局職員  |
| 12月5日(木) | 広見公民館    |        |
| 12月9日(月) | 鷹岡公民館    |        |

時間はいずれの会場も10:00~15:00

### 富士市美術家絵画展

富士市施設利用振興公社は、市内

在住、在勤者の絵画展を行います。  
とき 12月13日(金)~15日(日)  
ところ 吉原市民会館会議室

### 冬休み探検学校

とき 昭和60年12月26日(木)~昭和61年1月1日(水)  
ところ 北海道斜里郡斜里町ウトロ  
対象 小学校3年生~中学校3年生  
締切り 12月12日(木)  
問い合わせ先 財国際青少年研修協会  
☎03-359-8421

### 田子浦公民館の 新築移転について

市立田子浦公民館は、12月16日(月)から新築に伴い下記へ移転します。  
富士市中丸232番地 ☎63-5209



富士文化センター自主文化事業

## 中沢桂 (ソプラノ) & 神野明 (ピアノ)

# X'mas コンサート

日時 **12月17日** (火)

開場 18:00

開演 18:30

入場料 **¥1,500** 会場 **富士文化センター**  
(当日 ¥2,000) お問合せ 富士文化センター ☎61-6262

### 民話テレホンサービス 昔話を電話でどうぞ

**☎53-1111**

11/25~12/1  
神戸のおまんだらさん(吉原北中)  
12/2~12/8  
石坂の鶏頭豆のお話(吉原二中)  
12/9~12/15  
医王寺のお薬師さん(吉原三中)  
12/16~12/22  
伝法三日市浅間湧水のお話(吉原一中)



# 暮らしのたより

## 我が家のアイドル

応募先  
富士市永田町一〇〇  
市広報広聴課



<sup>ゆうた</sup>  
若林祐太 S60.4.9生  
父・英敏 母・由紀子(中島)  
「心の広い優しい子にな  
ってネ！」



亀岡雅文 S59.12.9生  
父・政幸 母・町子(今泉)  
「いろいろなことを覚え  
て毎日が進歩です」



福岡正人 S56.5.22生  
父・昭則 母・泉(元町)  
<sup>もろほしまい</sup>  
諸星舞 S58.11.9生  
父・正 母・裕子(元町)



<sup>しんや</sup>  
加藤晋也 S59.8.25生  
父・芳弘 母・里美(境)  
「今、一番のいたずら盛  
りで一す」



<sup>よしひろ</sup>  
小川祥弘 S59.9.13生  
父・皓 母・知代美(今泉)  
「末っ子の長男。たくま  
しく育ててほしい」



<sup>ゆみ</sup>  
遠藤佑美 S56.2.18生  
<sup>ゆうき</sup>  
遠藤佑起 S59.10.25生  
父・裕二 母・芳子(本町)  
「兄弟なかよしのわ。」



<sup>みつぐ</sup>  
植杉 貢 S57.8.5生  
<sup>あやの</sup>  
植杉綾乃 S59.9.12生  
父・勉 母・典子(本市場新田)  
「プロレスで遊んでいます」



<sup>みく</sup>  
近藤美久 S59.3.9生  
父・久夫 母・正奈美(今井)  
「あら!? 見てたのねえ〜」

### 国勢調査に

ご協力ありがとうございました

### 昭和60年度国勢調査の概要

昭和60年10月1日現在で行われた、国勢調査の概要がまとまりましたのでお知らせします。  
なお、この調査の概要は、後日総務庁統計局で公表する結果とは異なる場合があります。  
人 口 214,439人  
世帯数 60,594世帯

### 昭和55年 国勢調査との比較

| 区 分         | 昭和60年国調  | 昭和55年国調  | 増 減     | 伸 長 率  |
|-------------|----------|----------|---------|--------|
| 人 口         | 214,439人 | 205,751人 | 8,688人  | 104.2% |
| 男           | 106,265人 | 102,470人 | 3,795人  | 103.7% |
| 女           | 108,174人 | 103,281人 | 4,893人  | 104.7% |
| 世帯数         | 60,594世帯 | 57,307世帯 | 3,287世帯 | 105.7% |
| 1世帯<br>当り人口 | 3.5人     | 3.6人     |         |        |



### みんなでなくそう飲酒運転

## 年末年始の交通安全県民運動

12月10日 ~ 61年1月10日

主な行事  
12月10日(火) 街頭広報の日  
12月17日(火) 正しい横断指導の日  
12月24日(火) 飲酒運転絶滅一斉パトロールの日  
1月10日(金) 交通安全を考える日



# 富士の今と昔 ⑪

明治時代の石坂村です。右手に見える水車は、昭和の始めまでありました。その奥の森は、現在の吉原公園の西はずれになります。今では、わらぶき屋根の民家は、市内に3軒が残るだけです。



📍 国久保から石坂方面を見る

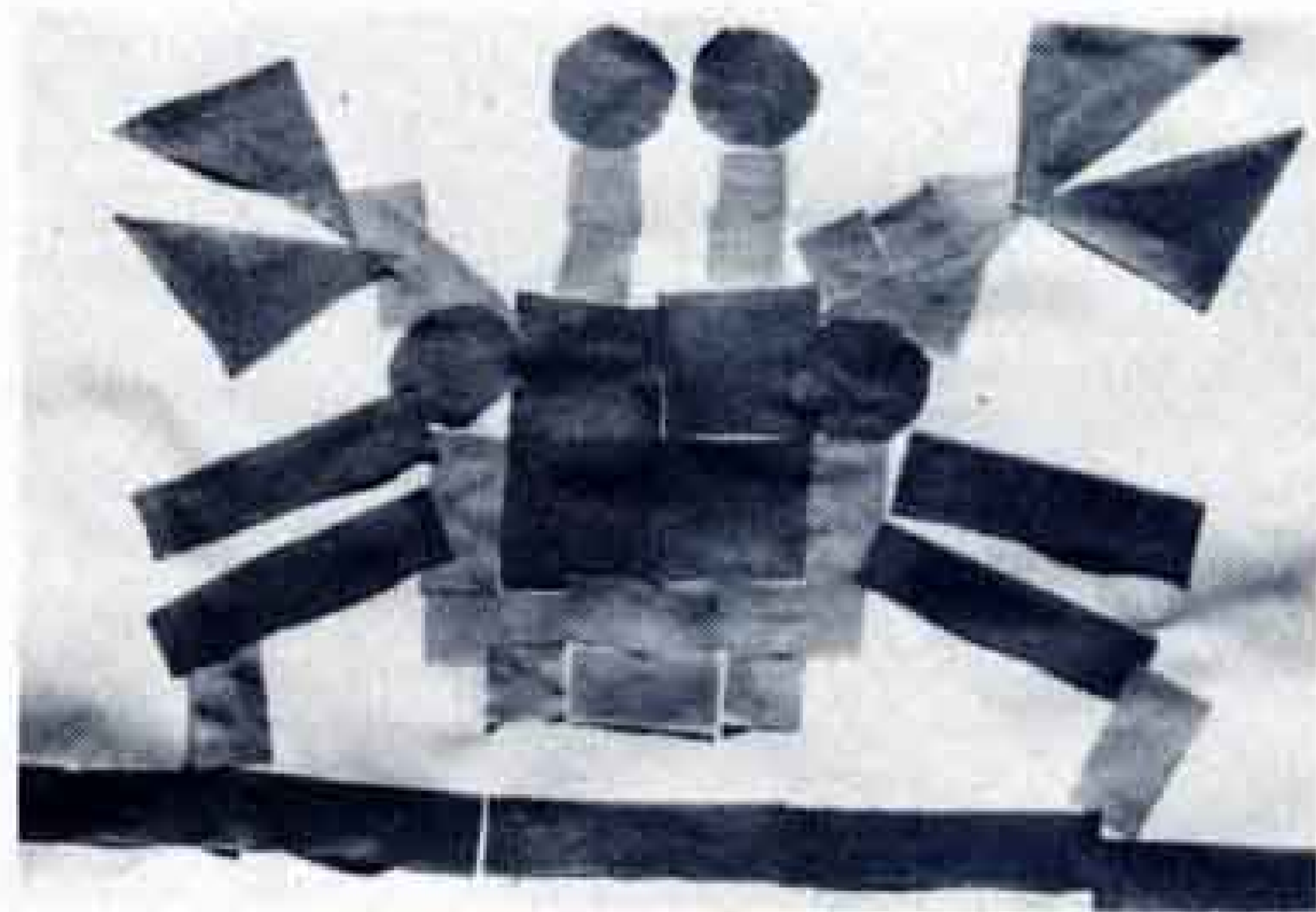
📍 明治の中ごろの石坂村 (写真提供 奈木盛雄氏)



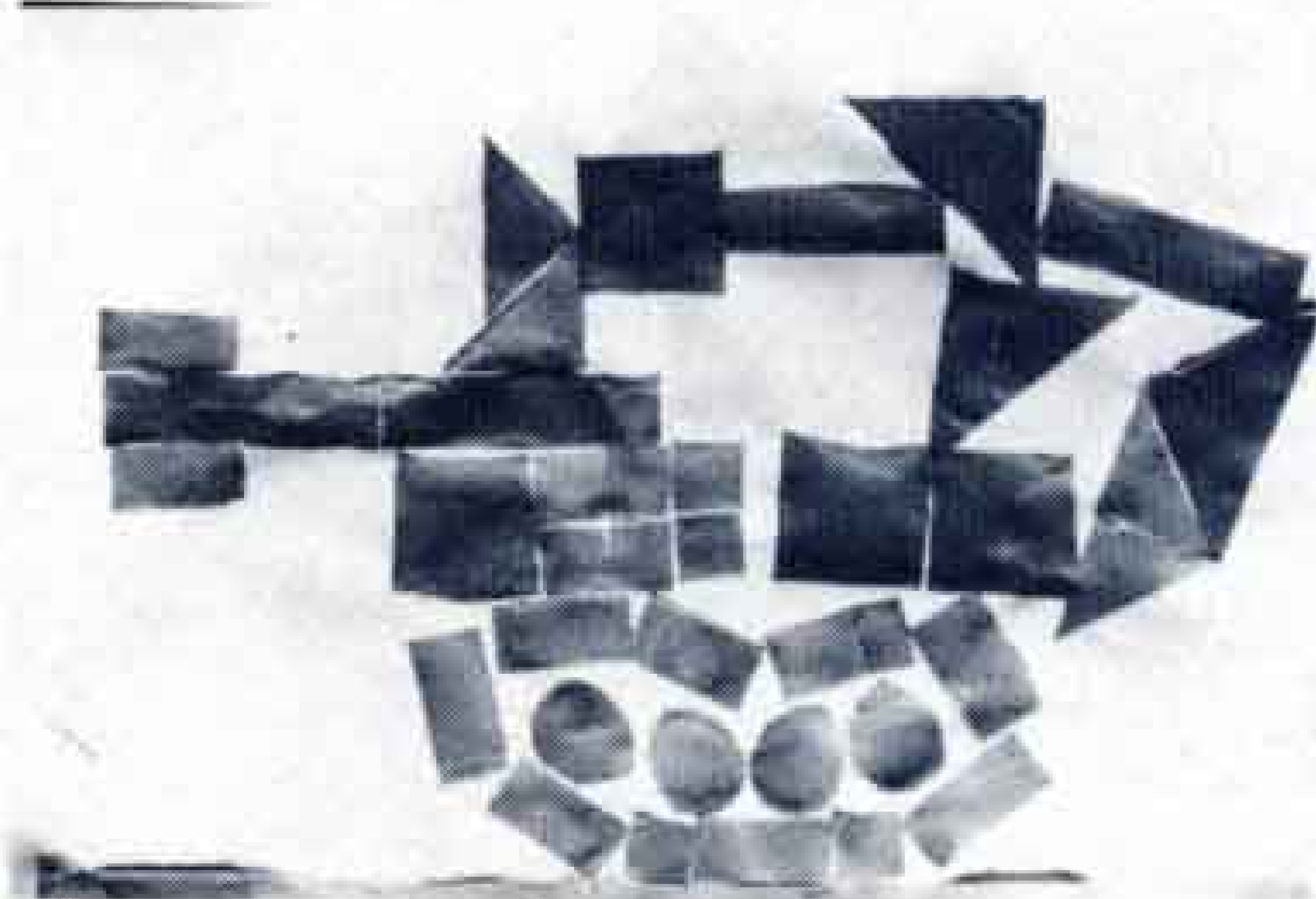
## ぼくの作品 わたしの作品



「かに」青木健彦君、  
「戦車」藤山哲志君、「家と女の子」内海宏実ちゃん。自分の好きな物を、切り絵で作りました。富士リズム幼稚園のお友だちの作品です。



たけひこ さとし うつみ ひろみ  
青木 健彦 藤山 哲志 内海 宏実



# キャプテン 登場 ②

## 吉原工業高校 重量あげ部

文・林琢哉(三年)

▽インターハイで(春野広樹3年)



「重量あげ」それは孤独で厳しいスポーツです。そして他の華やかなスポーツに比べて、あまり日の当たらない、目立たない存在です。しかし、その面白さは経験した者にしかわからないだろうと思います。

現在3年生6人、2年生1人、1年生9人、計16人の部員で、部長の山崎君を中心にがんばっています。最近の成績は昨年の新人大会で見事団体優勝を飾り、ことしの東海4県大会には6人出場、インターハイには3人出場、国体には1人出場という結果を残しています。中でも副部長の春野君はインターハイでスナッチ競技2位(銀メダル)、ジャーク競技2位(銀メダル)、トータル3位(銅メダル)という素晴らしい成績を残しました。そして秋の国体ではスナッチ競技で惜しくも失格したもののジャーク競技では県高校記録を17年ぶりに更新する125kgをあげ1位になるという偉業を成し遂げました。

1、2年生はまだまだこれからが勝負です。勝っても負けても悔いの残らぬように努力を重ね、部の伝統と繁栄のためにもしっかりと頑張りたいと思います。